

- 施設園芸において、夜間に稼働する燃油加温機の排気ガスからCO<sub>2</sub>を抽出してタンクに貯留し、日中に植物体に施用することで、CO<sub>2</sub>の排出量及び燃油の使用量の削減に寄与。
- 製品の普及拡大に向けて、製品のPRや販売体制の強化に取り組む。

## 【主な事業内容】

施設園芸において、夜間に稼働する燃油加温機の排気ガスからCO<sub>2</sub>を抽出してタンクに貯留し、日中に植物体に施用することで、CO<sub>2</sub>の排出量及び燃油の使用量の削減に寄与するハウス栽培用CO<sub>2</sub>貯留・供給装置の普及拡大のため、

- ・ 各種展示会への参加やデモ機設置ハウスでの見学会等を実施し販路の開拓を行う
- ・ 販売体制を強化し、特にいちご・トマトの生産者へのPRを強化する
- ・ 貯留・施用量を向上するための技術開発を進める

## 【主たる事業所の所在地】

愛知県岡崎市

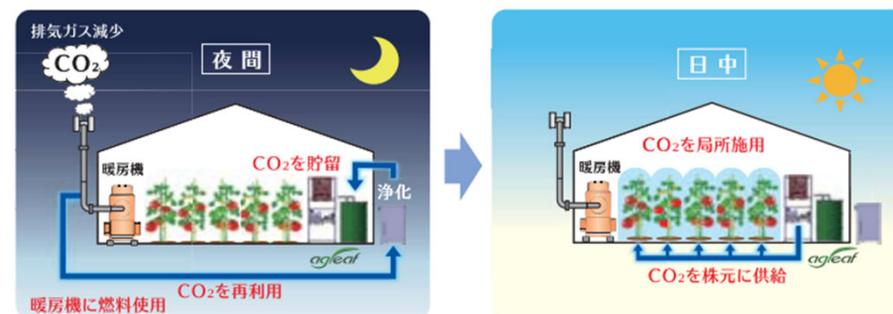
## 【計画の実施期間】

令和7年4月 ~ 令和12年3月

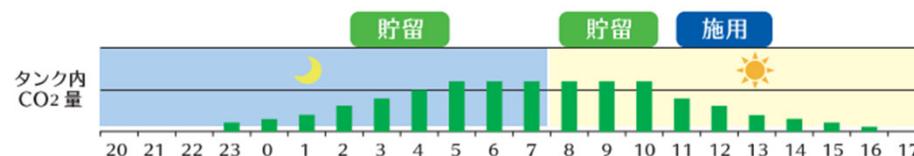
【問い合わせ先】 フタバ産業株式会社 アグリーフ事業課 (080-5822-9948)



ハウス栽培用CO<sub>2</sub>貯留・供給装置



ハウス栽培用CO<sub>2</sub>貯留・供給装置の仕組み



装置のタンク内CO<sub>2</sub>量の推移